

平成29年第4回屋久島町議会定例会における 一般質問日程

月	日	曜日	午 前		午 後	
			10:00~11:00	11:00~12:00	13:30~14:30	14:30~15:30
12月	11日	月	①石田尾茂樹議員	②榎光徳議員	③眞邊有次議員	④上村富士高議員
12月	12日	火	⑤大角利成議員	⑥高橋義友議員	⑦渡邊千護議員	⑧小脇清保議員
12月	13日	水	⑨寺田猛議員	⑩岩山鶴美議員	⑪眞邊真紀議員	/

※通告内容は別紙のとおりです。

※開始及び終了時間は目安です。

平成29年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
① 7番 石田尾 茂樹	1. 町道の維持管理について (1) 町道認定についての基本的なお考えをお伺いします。 (2) 未整備の町道の整備計画をお伺いします。	町 長 町 長
	2. 給食費補助金について (1) 保護者の負担軽減策として給食費補助金を増額する お考えはないかお伺いします。	教 育 長
② 8番 榎 光 徳	1. 楠川地区内のインフラ整備について (1) 町道、農道等の維持補修、管理の観点から水道工事 跡の路面のへこみや側溝づまり、草・木の生い茂りに よる荒廃ヶ所の修復はできないか。 (2) 楠川温泉の県道からの取付道路と建物本体の抜本的 な改修は考えられないか。	町 長 町 長

平成29年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
② 8番 榎 光 徳	2. 観光関連産業の今後の展望について (1) 大型クルーズ船等の受入れ体制は、どのようになされているか。 (2) 有人国境離島法における運賃低廉化を出郷者や観光客へも適用できる可能性はないか。 (3) 屋久島空港のジェット化や港湾整備が進みつつある中、奄美の世界遺産登録を見据えた奄美、沖縄への航・空路線の開拓を急ぐ必要はないか。 (4) 観光振興策の1つとして、ご当地ナンバーの導入は考えられないか。	町 長 町 長 町 長 町 長
③ 9番 眞 邊 有 次	1. 教育行政について (1) 学習指導要領改訂で「外国語」、また、来年度から「道徳」が小学校の教科として、新設されることになっているが、これらの具体的な内容と本町の取り組みについて伺いたい。 2. 観光施設整備について (1) 中間ガジュマル近辺に早急にトイレを設置できないか。また、青少年旅行村及び石楠花の森公園はどのような維持管理を行っているのか伺いたい。	教 育 長 町 長

平成29年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
④ 4番 上村 富士高	2. 森林活性化について (1) 屋久島に存在する、筆界未定の杉の造林地が多くありますが町としての対策及び分収林について町の見解を求めます。	町 長
	3. 口永良部島の避難道路について (1) 避難場所に行く道路の幅員が狭く離合が難しい状況に対して町の対策は。	町 長
⑤ 5番 大角 利成	1. 林道の維持管理について (1) 基幹林道「屋久島南部線」の現状と今後の維持管理についてどう考えているか。	町 長
	2. 新庁舎完成後の支所庁舎利活用について (1) 宮之浦・尾之間両支所庁舎の利活用についてどう考えているか。	町 長

平成29年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
⑥ 10番 高橋 義友	1. 高速通信網(光回線)の整備を急ぐべきでは (1) 平成30年度の新庁舎完成に合わせ、島内(光回線)の整備を出来ないか。又、今後の取り組みについて考えを示して欲しい。	町 長
	2. 所有者不明の空き家危険家屋の撤去について (1) 空き家対策特別措置法により国が制定した指針の元に、町として空き家に対する施策を制定しているか伺います。 (2) 今後の危険家屋の取り組みについて	町 長 町 長
	3. 台風22号で被災した町道農林道の復旧について (1) 農道・大浦支線の復旧について伺います。 農道・旧一湊中学校裏から約500メートルの復旧について伺います。 林道・一湊線の復旧について伺います。 (2) 町道吉田中通り線について伺います。	町 長 町 長

平成29年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
⑧ 11番 小脇 清保	2. 森林組合の監事就任について (1) なぜ筆頭監事ではないのか。	町 長
	3. 町道の管理について (1) 中央線の白線が消えている箇所や傷んでいる箇所が見受けられるが、点検して補修の考えは。	町 長
	4. クリーンサポートセンターの検討委員会の設置について (1) 時期はいつになるか。	町 長
⑨ 14番 寺田 猛	1. 「屋久島」というブランドを生かす施策の展開について (1) 本町は、本年度の地域ブランド調査において、全国で第10位に入るなど、その知名度・ネームバリューは、わたくし共の認識を超えて高い評価を受けている。そのブランド力を生かし、さらなる地域資源の掘り起こしや、利活用を図る施策を展開するために、国が推進する地方創生人材支援制度等に参画し、専門性のある人材を登用し、施策の企画・立案を図るべきと思うが見解を伺いたい。	町 長

平成29年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
⑨ 14番 寺田 猛	2. 口永良部島の復興・復旧事業について (1) 寝待地区の温泉施設の現状復旧は、諸条件を考慮すると展望が持てないと感じる。代替案として、立神に隣接する場所に海中温泉を新設して温泉資源の有効活用を図るべきと考えるが見解を伺いたい。 (2) 噴火災害以降、町道本村湯向間にある破損したカーブミラーは20数ヶ所に及びます。順次補修すべきと考えるが見解を伺いたい。	町 長 町 長
⑩ 3番 岩山 鶴美	1. あいさつ日本一運動について (1) さわやかあいさつ運動の取組活動の成果をどう感じているか具体的にお伺いします。 2. 認知症対策について (1) 今年6月議会において、同僚議員が現状と予防対策について質問がなされたが、認知症の早期発見・対応に対する理解促進はなされているかお伺いします。 (2) 来年4月より厚生省で大きな政策転換と新オレンジプランが導入されますが、そのことで屋久島町としての取り組みをどうとらえているかお伺いします。	町 長 町 長 町 長

平成29年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
⑩ 3番 岩山 鶴美	<p>(3) 町民の健康増進・維持に向け「自立機能の回復」をめざす体制づくりをどう考えるかお伺いします。</p> <hr/> <p>3. 戦没者追悼式について</p> <p>(1) 子供達を参加させることはできないのか。伝える心の必要性をどうお考えかお伺いします。</p>	町 長 町 長 教 育 長
⑪ 1番 真邊 真紀	<p>1. 海抜が低い場所に位置する公共施設を高台移転するなどの検討がされているか</p> <p>(1) 南海トラフ地震が発生した場合の津波予測で屋久島町は最大値が13mとの予測が立てられている。町内でも海抜が低い位置に大事な機能を担う公共施設が存在している。特に心配なのが、宮之浦支所、北部分遣所、宮浦小学校、中央中学校。永田や栗生地区、その他の地区も非常に海抜が低い地区も存在している。地震発生はいつ起こるかわからない。早急に検討し解決しておかなければならない屋久島町の最重要課題であると考えている。</p>	町 長

平成29年第4回屋久島町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者	質問事項及び質問の要旨	質問の相手
① 1番 真邊 真紀	<p>2. 災害に備えて災害備蓄品を確保することを検討されているか</p> <p>(1) 災害備蓄品は住民が各自で備えておくことも重要であるが、災害時に家にいるとは限らず持ち出せないことも十分に考えられる。特に海拔の低い場所に住宅がある地域においては、高台の施設に食料や水などを備蓄しておく必要がある。離島ということも加えて考えておくことも重要で、大災害時は孤立状態になることも大いに考えられる。10月の土砂災害での道路閉鎖でもわかるように島内でも孤立状態に陥る地区も出てくる想定が容易にできる。</p>	町 長
	<p>3. 屋久島町全域の防災マップを作成、発行する計画はないか</p> <p>(1) 屋久島町が地域別の防災マップを発行したのが平成24年。5年経過しているが見直しや新たに具体的なマップの作製など考慮されてはいないと確認している。災害発生時は自宅にいるとは限らず、職場や外出中であることも考えられる。各地域で起こりやすい被害を具体的に想定して、実際に役に立つ防災マップを作り上げる必要がある。観光地であることも考えると観光客の命を守るという視点が必要である。港に掲示してある、津波発生時の避難経路図では、小さく分かりにくく何の役にも立たない。実際に、絶対に命を守るという考えのもとで作成することにより、町民が安心して暮らす町であることができる。防災に関して先進の取り組みができる規模の自治体だからこそ丁寧に取り組むべき。取り組みそのものも、他の自治体から参考にさせていただけるような自治体になることができると確信している。そういう仕組みも観光資源になり得ます。作り上げる過程でも相当な防災意識が身につくはずです。</p> <p>(東京都の防災マップを参考にしてみてください。)</p>	町 長